

平成21年度 福祉保健部 行政改革マニフェスト 自己検証シート

1) 目標と成果

マニフェストNo.	項目名 (担当部署)	集中改革プラン 項目No.	取り組み内容	区分	成果指標						活動指標①						活動指標②						自己評価
					H19	H20	H21 (6月)	H21 (9月)	H21 (12月)	H21 (最終)	H19	H20	H21 (6月)	H21 (9月)	H21 (12月)	H21 (最終)	H19	H20	H21 (6月)	H21 (9月)	H21 (12月)	H21 (最終)	
①	保育料収納率の向上 (社会福祉課)	4-3	保育料の収納率を向上させるために、債権収納対策課と連携を図りながら、未納者への納付相談を通じての納付確約の確認を行うとともに、文書による催促連絡や該当者への夜間訪問等の個人徴収を強化する取り組みを実施し、収納率の向上に努めます。	指標名	収納率						催告状の発行回数						督促状の発行回数						C
				指標の算式等	-						-						-						
				目標(A)	97.7%	98.0%	98.2%	98.2%	98.2%	98.2%	4回	4回	4回	4回	4回	4回	12回	12回	12回	12回	12回	12回	
				実績(B)	96.0%	95.7%	84.3%	90.3%	93.3%	96.1%	4回	5回	0回	0回	4回	3回	12回	12回	3回	6回	9回	12回	
				(A)と(B)の比較	▲1.7%	▲2.3%	▲13.9%	▲7.9%	▲4.9%	▲2.1%	0回	1回	▲4回	▲4回	0回	▲1回	0回	0回	▲9回	▲6回	▲3回	0回	
2	保育園の統合 (社会福祉課)	26-2	保育園統合計画に沿って、統合計画の地区説明会を開催し、地域住民や保護者の理解を得ながら統合を推進します。平成21年度においては、該当地区の地域説明会を行い、4施設について廃止または廃止に向けた方向付けを行います。また、その他の保育園についても民営化に向けた取り組みを進めます。	指標名	廃園数						説明会開催						-						C
				指標の算式等	-						-						-						
				目標(A)	5園	5園	4園	4園	4園	4園	22回	22回	22回	22回	22回	22回	-	-	-	-	-	-	
				実績(B)	1園	1園	0園	0園	2園	2園	22回	22回	4回	18回	22回	27回	-	-	-	-	-	-	
				(A)と(B)の比較	▲4園	▲4園	▲4園	▲4園	▲2園	▲2園	0回	0回	▲18回	▲4回	0回	5回	-	-	-	-	-	-	
③	直営施設管理運営の適正化 (高齢福祉課)	8-2	佐渡市が設置運営しているデイサービスセンター・福祉センター・保健センター等の複合福祉施設6施設については、民間が管理運営することにより、より効率的・効果的な管理運営が見込めることから、民間への譲渡を進めます。また、これら以外の2施設(老人福祉センター、老人休養ホーム)についても、平成21年度の民間譲渡を目指します。	指標名	譲渡施設数						施設譲渡に関する協議						-						C
				指標の算式等	-						-						-						
				目標(A)	-	4施設	8施設	8施設	8施設	8施設	-	-	50回	50回	50回	50回	-	-	-	-	-	-	
				実績(B)	-	4施設	0施設	0施設	0施設	8施設	-	19回	15回	31回	44回	59回	-	-	-	-	-	-	
				(A)と(B)の比較	-	0施設	▲8施設	▲8施設	▲8施設	0施設	-	-	▲35回	▲19回	▲6回	9回	-	-	-	-	-	-	
4	介護予防事業の推進 (高齢福祉課)	7-2	介護保険制度の円滑な実施の観点から、65歳以上の高齢者が介護状態となることを予防するとともに、介護状態等になった場合においても、可能な限り、地域で自立した日常生活を営むことができるように、各地区での介護予防教室(運動教室、栄養・口腔教室等)を実施します。高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるために、介護予防事業の推進に努めます。	指標名	介護予防事業参加者数						特定高齢者把握数						-						E
				指標の算式等	-						-						-						
				目標(A)	500人	530人	200人	200人	200人	200人	1,025人	1,336人	1,167人	1,167人	1,167人	1,167人	-	-	-	-	-	-	
				実績(B)	135人	157人	4人	40人	137人	174人	1,231人	1,073人	3人	954人	956人	957人	-	-	-	-	-	-	
				(A)と(B)の比較	▲365人	▲373人	▲196人	▲160人	▲63人	▲26人	206人	▲263人	▲1,164人	▲213人	▲211人	▲210人	-	-	-	-	-	-	
				指標名	肺がん検診による肺がん発見件数						肺がん検診受診率						メディアでの周知日数						D
				指標の算式等	-						受診者数/全対象者数						-						
				目標(A)	-	4件	4件	4件	4件	4件	55.0%	60.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	122日	122日	161日	161日	161日	161日	
				実績(B)	2件	3件	-	1件	3件	3件	54.0%	74.7%	実施中	実施中	53.9%	54.2%	122日	120日	91日	91日	91日	131日	
				(A)と(B)の比較	-	▲1件	-	▲3件	▲1件	▲1件	▲1%	14.7%	-	▲23.2%	▲21.1%	▲20.8%	0日	▲2日	▲70日	▲70日	▲70日	▲30日	
				指標名	胃がん検診による胃がんの割合						胃がん検診受診率						メディアでの周知日数						C
				指標の算式等	-						受診者数/全対象者数						-						
				目標(A)	-	13件	10件	10件	10件	10件	22.0%	25.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	244日	214日	196日	196日	196日	196日	
				実績(B)	13件	9件	-	1件	8件	12件	18.8%	24.7%	実施中	実施中	25.0%	26.9%	244日	192日	91日	91日	91日	166日	
				(A)と(B)の比較	-	▲4件	-	▲9件	▲2件	2件	▲3.2%	▲0.3%	-	▲2.0%	▲2.0%	▲0.1%	0日	▲22日	▲105日	▲105日	▲105日	▲30日	

平成21年度 福祉保健部 行政改革マニフェスト 自己検証シート

5 がん検診の受診率向上 (健康推進課)

7-2

佐渡市では、がん、心臓病、脳卒中の生活習慣病が常に死因の上位を示しています。がん疾患の中でも特に死亡率の高い肺がん、胃がん及び大腸がんを重点的に早期発見、早期治療のために、検診受診率の向上と精密検査該当者を確実に医療機関受診につなげるよう受診勧奨に努めます。がんに関する知識の普及啓発及び生活習慣の改善に関する取組みを強化し特定健康診査等実施計画(国民健康保険)に基づき、健診受診率並びに特定保健指導実施率の向上を担当課の市民課と協同し、メタボリックシンドロームの予防に努めます。さらに「健幸さど21計画」の目標達成のため市民による実践グループの「しまびと元気応援団」の育成や市で実施している生活習慣病予防のための教室の卒業生が自主活動として継続できるよう支援し、市民一人ひとりが「自分の健康は自分で守る」という意識のもと、生活習慣病予防への取組みと、元気を増やし病気を減らす「総合的健康づくり」を進めて行きます。

指標名	大腸がん検診による大腸がんの割合						大腸がん検診受診率						メディアでの周知日数					
指標の算式等	-						受診者数/全対象者数						-					
目標(A)	-	12件	18件	18件	18件	18件	18.0%	20.0%	23.0%	23.0%	23.0%	23.0%	122日	153日	196日	196日	196日	196日
実績(B)	12件	17件	-	8件	13件	15件	15.7%	22.8%	実施中	実施中 25.3%	実施中 26.7%	26.8%	122日	197日	91日	91日	91日	166日
(A)と(B)の比較	-	5件	-	▲10件	▲5件	▲3件	▲2.3%	2.8%	-	2.3%	3.7%	3.8%	0日	44日	▲105日	▲105日	▲105日	▲30日
指標名	子宮がん検診による子宮がん発見件数						子宮がん検診受診率						メディアでの周知日数					
指標の算式等	-						受診者数/全対象者数						-					
目標(A)	-	2件	4件	4件	4件	4件	23.0%	23.0%	24.0%	24.0%	24.0%	24.0%	92日	92日	133日	133日	133日	133日
実績(B)	2件	3件	-	0件	6件	7件	16.7%	14.7%	実施中	実施中 16.6%	実施中 16.6%	17.0%	92日	129日	91日	91日	91日	135日
(A)と(B)の比較	-	1件	-	▲4件	2件	3件	▲6.3%	▲8.3%	-	▲7.4%	▲7.4%	▲7%	0日	37日	▲42日	▲42日	▲42日	2日
指標名	乳がん検診による乳がん発見件数						乳がん検診受診率						メディアでの周知日数					
指標の算式等	-						受診者数/全対象者数						-					
目標(A)	-	4件	9件	9件	9件	9件	19.0%	22.0%	23.0%	23.0%	23.0%	23.0%	92日	92日	133日	133日	133日	133日
実績(B)	8件	8件	-	0件	2件	4件	19.9%	18.6%	実施中	実施中 21.6%	実施中 22.2%	23.1%	92日	129日	91日	91日	91日	135日
(A)と(B)の比較	-	4件	-	▲9件	▲7件	▲5件	0.9%	▲3.4%	-	▲2.6%	▲0.8%	0.1%	0日	37日	▲42日	▲42日	▲42日	2日
指標名	特定健康診査受診率						健診案内の配布世帯数						メディアでの周知日数					
指標の算式等	健診受診者数/健診対象者数						-						-					
目標(A)	42.0%	40.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	25,160世帯	25,142世帯	25,000世帯	25,000世帯	25,000世帯	25,000世帯	92日	92日	128日	128日	128日	128日
実績(B)	39.7%	43.7%	実施中	実施中 32.4%	実施中 32.4%	42.0%	25,160世帯	25,142世帯	25,000世帯	25,000世帯	25,000世帯	25,000世帯	92日	120日	91日	91日	120日	130日
(A)と(B)の比較	▲2.3%	3.7%	-	▲12.6%	▲12.6%	▲3%	0世帯	0世帯	0世帯	0世帯	0世帯	0世帯	0日	28日	▲37日	▲37日	▲8日	2日
指標名	メタボリックシンドローム有病者予備軍を減少割合						特定保健指導実施率(6か月間実施) (H20年度分は、H21年12月に確定)						生活習慣の改善率(20年度分は、H21年12月に確定)					
指標の算式等	-						実施数/対象者数						改善者/実施者					
目標(A)	-	-	3.0%	3.0%	3.0%	3.0%	-	20.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	-	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%
実績(B)	-	-	-	2.0%	2.0%	6月まで 6.5%	-	18.2% 県確定数字	-	8月から順次開始	8月から順次開始	H22年12月に確定	-	65.6%	-	H22年12月に確定	H22年12月に確定	H22年12月に確定
(A)と(B)の比較	-	-	-	▲1.0%	▲1.0%	3.5%	-	▲1.8%	-	▲30.0%	▲30.0%	▲30.0%	-	25.6%	-	▲40.0%	▲40.0%	▲40.0%
指標名	活動グループ(登録数)						研修会回数						-					
指標の算式等	-						-						-					
目標(A)	-	-	13グループ	13グループ	13グループ	13グループ	6回	8回	10回	10回	10回	10回	-	-	-	-	-	-
実績(B)	5グループ	11グループ	12グループ	11グループ	11グループ	11グループ	6回	9回	2回	5回	7回	10回	-	-	-	-	-	-
(A)と(B)の比較	-	-	▲1グループ	▲2グループ	▲2グループ	▲2グループ	0回	1回	▲8回	▲5回	▲3回	0回	-	-	-	-	-	-

平成21年度 福祉保健部 行政改革マニフェスト 自己検証シート

区分	項目	子項目	指標名	しまびと元気応援団員数				市民にしまびと元気応援団活動をPRした回数				応援団参加人数(延べ)				評価						
				指標の算式等	目標(A)	実績(B)	(A)と(B)の比較	目標(A)	実績(B)	(A)と(B)の比較	目標(A)	実績(B)	(A)と(B)の比較									
⑥	乳幼児健康診査の受診率向上(健康推進課)	7-2	指標名	しまびと元気応援団員数				市民にしまびと元気応援団活動をPRした回数				応援団参加人数(延べ)				C						
			指標の算式等	-				-				-										
			目標(A)	-	-	900人	900人	900人	900人	40回	80回	140回	140回	140回	140回		1,000人	1,500人	2,800人	2,800人	2,800人	2,800人
			実績(B)	700人	805人	これから登録開始	登録開始805人	805人	850人	42回	139回	14回	28回	54回	106回		1,606人	2,641人	70人	484人	872人	2,538人
			(A)と(B)の比較	-	-	-	▲95人	▲95人	▲50人	2回	59回	▲126回	▲112回	▲86回	▲34回		606人	1,141人	▲2,730人	▲2,316人	▲1,928人	▲262人
			指標名	乳児健診受診率				受診者への通知実施率				未受診者への再通知実施率					B					
		指標の算式等	受診者数/対象者数				通知実施者数/受診者数				通知実施者数/未受診者数											
		目標(A)	95.0%	96.0%	97.0%	97.0%	97.0%	97.0%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%		100%	100%	100%	100%	
		実績(B)	94.3%	91.1%	94.4%	91.4%	91.2%	97.4%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%		100%	100%	100%	100%	
		(A)と(B)の比較	▲0.7%	▲4.9%	▲2.6%	▲5.6%	▲5.8%	0.4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%		0%	0%	0%	0%	
		指標名	1才6か月健診受診率				受診者への通知実施率				未受診者への再通知実施率				C							
		指標の算式等	受診者数/対象者数				通知実施者数/受診者数				通知実施者数/未受診者数											
目標(A)	90.0%	91.0%	93.0%	93.0%	93.0%	93.0%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%		100%	100%	100%	100%			
実績(B)	83.9%	88.6%	91.5%	87.4%	86.1%	92.0%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%		100%	100%	100%	100%			
(A)と(B)の比較	▲6.1%	▲2.4%	▲1.5%	▲5.6%	▲6.9%	▲1.0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%		0%	0%	0%	0%			
指標名	3才児健診受診率				受診者への通知実施率				未受診者への再通知実施率				B									
指標の算式等	受診者数/対象者数				通知実施者数/受診者数				通知実施者数/未受診者数													
目標(A)	90.0%	91.0%	93.0%	93.0%	93.0%	93.0%	100%	100%	100%	100%	100%	100%		100%	100%	100%	100%	100%	100%			
実績(B)	79.9%	85.2%	86.8%	87.4%	91.7%	93.7%	100%	100%	100%	100%	100%	100%		100%	100%	100%	100%	100%	100%			
(A)と(B)の比較	▲10.1%	▲5.8%	▲6.2%	▲5.6%	▲1.3%	0.7%	0%	0%	0%	0%	0%	0%		0%	0%	0%	0%	0%	0%			

2) 取組過程と取組み後の対応

区分	チェック項目	自己評価	自己評価について(所見)
	取組みの段階において市民への説明やPRを十分に行ったか。また市民からの質問に対応する方法や体制が確立されていたか。	B	<p>社会福祉課:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育料未納者に対し、今年度9回督促状を送付し納入を促した。催告状については10月以降3回発送し、長期滞納者には債権収納対策課から納付催告書兼差押予告書を1回発送している。 ・統廃合及び指定管理制度の地域説明会を今年度9地区22回開催し理解を求めた。 <p>高齢福祉課:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「介護予防に取り組みよう」のチラシを健診会場で配布し、介護予防の必要性を周知した。 ・「ひざ通・腰痛予防」のパンフレットを教室開催時に配布し、介護予防の効果を周知した。 <p>健康診査未受診者に対して、関係機関と連携を取り、訪問等により生活機能等の状態を調査し、制度についての説明や介護予防の必要性の高い特定高齢者の把握に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診結果送付の際に教室の内容や開催日を記載したチラシを入れ、教室参加を呼びかけた。また、チラシには市の担当の連絡先を入れ、質問等にお答えできるようにしている。 <p>健康推進課:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人通知、広報紙、CNS等メディアでの周知を行なっている。健診等実施している最中で市民への対応は担当係以外の職員及び各支所、サービスセンターにも事業実施の説明を文書で依頼し協力しながら実施している。 ・女性特有のがん検診(乳がん検診、子宮がん検診)対象者には個人通知を実施した。 ・胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診については、他の検診と同時に実施したり、検診車を2台配車依頼したりし、検診期間を集中させたため、検診期間が短くなり、検診期間中に流していたメディアでの周知日数が予定より少なくなった。

平成21年度 福祉保健部 行政改革マニフェスト 自己検証シート

取組過程	<p>目標達成に向けた部局内の体制は効果に対し相応な対応であり、かつ万全であったか。(過剰な活動や予算、人員による取組みがなかったか。)</p>	D	<p>社会福祉課： ・徴収については、未納額が少額で蓄まないよう早めの電話による催促を行い、訪問徴収の取組や納付確約書の提出等とあわせ、全係体制での取組みを行った。 ・統合説明会については、社会福祉課だけでなく、園長、支所を含む体制で対応し、地域や保護者の意見に細やかに対応するように取り組んだ。 高齢福祉課： ・健康推進課と連携し、健康診査に併せて特定高齢者の把握を実施した。 ・教室の実施について本庁(健康推進課)・支所等と打ち合わせ会を持ち、把握した対象者の教室実施に向け検討を行った。 健康推進課： ・課をまたがり部内で協力を得ながら実施している。 ・市民への負担を少なくするため検診回数を減らさないようにし、検診期間、日数を整理統合することで業務時間を確保した。</p>
	<p>部局長のリーダーシップのもと、目標達成に向けた所管職員の意識啓蒙や部局内の風土づくりが行われたか。</p>	B	<p>社会福祉課： ・前述の体制について課長の指示により室をあげて徴収率のアップを目指した。 ・地域説明会については全会場について出席し地域の意見への対応を協議した。 高齢福祉課： ・関係課との打ち合わせ会議を実施し、連携を図った。 健康推進課： ・メール、回覧板以外に直接職員に顔が見えるよう、声かけをすることで積極的にコミュニケーションを取るよう努力した。</p>
	<p>所管職員が佐渡市行政改革マニフェストの趣旨と内容を十分に理解し、目標の達成に向けて精力的に取り組んでいたか。</p>	B	<p>社会福祉課： ・マニフェストの目標達成には全課員の意識付けが必要であり毎月課内会議等で協議している。 高齢福祉課： ・担当者会議において趣旨を説明し、関係職員同士で共通認識を図り、目標達成に努めている。 健康推進課： ・課をまたがり部内で協力を得ながら実施している。 ・他機関との連絡調整に努め、メディアを積極的に利用した。 ・各支所、サービスセンターと連絡をこまめにした。</p>
	<p>目標達成のための行程管理や関係機関等との調整が適切に行われていたか。</p>	B	<p>社会福祉課： ・保育料の滞納者は税等の滞納と関連があるため、債権収納対策課等と連携し対応している。 ・保育園統合は小学校統合と保護者や地域との関連があり、学校教育課と連携し進めているが、今後も更に連携し取り組みたい。 高齢福祉課： ・介護予防担当者と事業内容の調整や確認を行い、随時協議しながら事業を進めている。 ・対象者の把握や教室の実施について委託事業所と協議し、未把握の方を把握することやより多くの方に参加してもらえよう実施方法や実施時期等について調整した。 健康推進課： ・職員の意向を確認し市の方針を伝えながら、積極的に取り組めるよう配慮した。</p>
取組み後の対応	<p>目標の達成に対する効果(アウトカム)の把握、または把握することの手立てをしたか。</p>	B	<p>社会福祉課： ・課内で各課題についての月毎の取組状況を作成し実績の把握、対策を協議している。 高齢福祉課： ・集団健診で把握した特定高齢者の教室参加者はごく一部となっている。地域包括支援センターで把握した特定高齢者候補者の方で教室への参加希望者の方を対象に医療機関個別実施(生活機能評価)を勧奨している。医療機関個別実施の推進について社会福祉協議会に説明し、協議した。 健康推進課： ・事業の実績効果、市民の反応、市民の声を支所の保健担当者も含め担当者間(成人保健、母子保健プロジェクト)で検討している。 ・部をこえ担当者間で意見交換をしている。</p>
	<p>目標を達成していない項目については、具体的な改善策を計画し、または他の手段により対応したか。</p>	B	<p>社会福祉課： ・今年度より長期滞納者に対し債権収納対策課と連携し催告書兼差押予告書を送付した。 高齢福祉課： ・特定高齢者の把握では、健診意向調査を実施する際に、パンフレットを同封し健診受診(生活機能評価)の呼びかけを行う。 ・島内では、特定高齢者施策の委託できる事業所が少ない為、地区の実施箇所が1箇所の会場となり、会場から遠い地区の方は教室参加ができないとの意見がある。そのため、一般高齢者施策で、より近くの公民館等で教室実施をする事により、介護予防を実施する。一般高齢者施策の新規事業所と実施地区等の検討を行っている。 ・施設処分未完了施設については、譲渡条件整備をしH22年度中に譲渡とする。 健康推進課： ・未受診理由の確認方法、対応を各プロジェクトで検討している。</p>
	<p>実績と今後の対応について市民に説明を行ったか。</p>	B	<p>社会福祉課： ・統合地域説明会において、他地域の統廃合の状況、方向性を示し丁寧に説明し理解を求めた。 高齢福祉課： ・介護予防の必要性や効果、取組状況等を広報やチラシ等を通じてPRしている。 ・利用者説明会を実施中である。 健康推進課： ・乳幼児健診を欠席する場合は、保護者から連絡をいただくように通知している。成人の検診は各地区等の健康教室で説明している。</p>
	<p>取り組みの過程と実績、課題点などについて部局内で話し合わせ、所管職員が状況を理解しているか。</p>	B	<p>社会福祉課： ・保育園の民営化のガイドラインである保育園民営化基本指針について意見を求めるためパブリックコメントを実施している。 高齢福祉課： ・所管課や事業担当課と連携し、情報を共有し、参加者の拡大や事業実施していない地区への介入方法等を検討している。 ・関係機関との打ち合わせ会議を実施し、共通認識のもと実施している。 健康推進課： ・関係機関との打ち合わせ会議等で、連携を取りながら実施している。</p>

平成21年度 福祉保健部 行政改革マニフェスト 自己検証シート

実績に対する市民の質問や要望に対応する方法を確立したか。	B	<p>社会福祉課： ・保育園の民営化のガイドラインである保育園民営化基本指針について意見を求めるためパブリックコメントを実施している。</p> <p>高齢福祉課： ・事業参加者から教室の内容等について、アンケートを実施し、そのアンケートを基に次年度の計画に向けて検討を行っている。 ・施設譲渡先に、市民の要望に応えるべく施設用途を指定している。</p> <p>健康推進課： ・健診の場面、健康教室を通し市民の声を聞き対応している。 ・アンケート調査を実施するよう計画している。</p>
------------------------------	---	---

3) 総評

今年度の取組みに対する部局長のコメント	
<p>福祉保健部の行政改革マニフェストは大別して、 ①保育料の収納率の向上等による財源確保。 ②保育園統合、施設の民営化等による行政コストの削減。 ③検診率の向上、介護予防事業の推進による市民の健康増進・維持による医療費・介護費の節減。 の3項目であるが、①、③はある意味通常業務を重点的に取り組み効率化を図ることにより目標達成が可能であるが、②においては地域の住民や関係者のコンセンサスが不可欠である。本年においては行政改革専門員の配置により、系統的・専門的に取り組む体制が出来た事は評価して良いと思う。現在既に結果が出ているものもあるが、②の課題についてはまさに今、正念場の状況のものもあり、しっかりした対応をしたい。</p>	
<p>【良かった点】 ・毎月実施している、部内課長会議でマニフェスト及び主要な施策の進行管理を実施しており、良くも悪しくも現状の把握が出来、部内の連携も図れた。 ・本年度から改革専門員が配置され、施設等の整理・効率化への取組についてはかなり前進があった。 ・住民説明会等については極力出席し、統合・民営化計画の必要性について理解をお願いした。</p>	<p>【悪かった点】 ・本年度の福祉政策の需要は(高齢化の進展、経済対策、子ども対策、新型インフルエンザ、生活保護者の増加、etc)急激に増大したため、マニフェスト項目を含め全体的に対応が後手になってしまった感がある。 ・施設の統廃合・民営化については、説明会をとおして地域の理解を求めているが、「行政改革＝福祉の切捨て」の狭間での葛藤が生じているのも実情である。 ・①、②の項目については、もう少しの工夫や状況判断を適切にしていればとの感覚があるので、しっかり反省して対応したい。</p>